



## 3学期は、「次(通過点)へ進む準備」を始めよう

校長 只木 雅実

(1月の全校朝会講話より)

1月1日、楽しく穏やかなお正月を迎えられたと思った矢先、16時過ぎに能登半島地震が発生し、村上市内は震度4の揺れと津波警報が発表されました。避難所となった岩船中学校、公民館や親戚のお宅などに一時避難して不安な時間を過ごした人もいたと思いますが、全校生徒、教職員が、元気に新学期をスタートできたことをうれしく思います。

3学期には、次の通過点に進む準備を始めてほしいと思います。そこで、皆さんより先に、次の通過点に進んだ人を紹介します。大谷翔平選手です。メジャーリーグのロサンゼルスエンジェルスから、ドジャースというチームに移籍しました。入団会見での大谷選手の次のような言葉が、新聞に掲載されていました。「ここでプレーしたいという自分の気持ちに素直に従った。勝つことが僕にとって一番大事なこと。常に挑戦したい。」この記事から、私は次の通過点に進んだ大谷選手の心の状態が、とても幸せであることを感じとることができました。



私がそのように感じた理由は、慶応大学大学院 前野隆司先生が提唱する、「幸せは次の4つの因子(要素)を使うことでコントロールできる。」「1やってみよう!」「2ありがとう!」「3なんとかなる!」「4ありのまま!」と、大谷選手の言動が一致することからです。4つを全て使って、幸せをコントロールしているように映ります。

大谷選手の入団会見の言葉の中の「ここでプレーしたいという自分の気持ちに素直に従った。」の部分は、「4ありのまま!」であり、自分らしく行動しようとしています。

「勝つことが僕にとって一番大事なこと。」これは、「3なんとかなる!」であり、勇気を持ち、前向きに行動しようとしています。

「常に挑戦したい。」これは、「1やってみよう!」と考えていて、これからも挑戦、成長を繰り返そうとしています。

そして、背番号17番を譲ってくれた選手とその家族に感謝し、お礼の意味を込めてプレゼントを贈っています。これは、「2ありがとう!」であり、17番をつけてプレーできることに感謝の気持ちを持っています。

このように、次の通過点に進んだ大谷選手は、幸せを感じながら、目指す目的に向かって新たなスタートを切っています。大谷選手にとっては、ドジャースでプレーすることは通過点であり、目的は勝つことや、自分が理想とする素晴らしいプレーができる野球選手になることだと考えられます。



以上を踏まえ、3学期にあたりみなさんに考えてほしいことは、以下の3つです。

- ・3月末、卒業、進級という通過点がやってきます。通過点とは、目的に向かうための新しいスタートです。
- ・3学期は、卒業まで39日間、進級まで51日間で、限りがあります。
- ・「次(通過点)へ進む」ため、幸せをコントロールしながら(幸せを感じられるように)、新年の具体的な目標を設定しましょう。

岩中生であること、今の学年でいることを楽しみ、成長できる学期にしていきたいと思います。

## 始業式の生徒代表「3学期の抱負」

### 1年生代表

ぼくが冬休み頑張ったことは2つあります。

1つ目はテスト勉強です。ぼくはこれまでのテストの時は、テスト勉強をあまりやらずにテストを受けていました。そこで、冬休みから始めようと決めました。3学期には定期テストと単元別復習テストがあります。ぼくは授業や1、2学期の復習をたくさんしました。これからも継続していきたいと思います。

2つ目に頑張ったことは、生活リズムを整えることです。ぼくは、毎日、寝る時間と起きる時間がバラバラになっていました。冬休みから、毎日7時間以上寝るように心がけたことで、朝から頭がすっきりして、今までよりも元気に1日を過ごせるようになりました。これからも習慣化できるようにしていきたいと思います。

次に3学期頑張りたいことは3つあります。

1つ目は委員会です。ぼくは、環境委員会に入っています。今まではあまり仕事ができなかったので、3学期はたくさんの仕事ができるようにしたいです。特に、ベルマークやテトラパックはたくさん集めたいので、自分でも持って来たり、声かけなどをしたりして集めたいと思います。

2つ目は、提出物をしっかり出すことです。ぼくは2学期の提出物があまり出せていませんでした。そこで、3学期からは心を入れかえて、自学を毎日出したり、ワークなどの期限がある提出物も出したりできるようにしたいです。提出物も成績に関わってくるので、出すべき物をしっかりと出して、良い成績がとれるように頑張りたいです。

3つ目は、部活動です。ぼくは2学期から吹奏楽部に入りました。僕の担当の楽器はフルートで、入ったばかりで基礎があまりできていないので、丁寧に練習し、色々な曲が吹けるようになりますようにしたいです。フルートは結構難しい楽器で、肺活量も必要なので、毎日の練習を大切にしていきたいです。

### 2年生代表

私が3学期に頑張りたいことは3つあります。

1つ目は普段の学習です。2学期は一日60分を目標にして取り組みましたが、2学期の約半分しか達成することができませんでした。また、自学ノートの内容も濃いものにすることができず、行うのを忘れた日もたびたびありました。そこで、3学期も一日に60分以上の家庭学習に取り組み、提出物を忘れないように計画をたて、自学の内容にもこだわって学習していけるように頑張りたいです。

2つ目は健康に気をつけて生活をするということです。2学期は体調を崩すことが多く、学校行事や勉強、習い事など自分がやりたいことが満足にできない日が多くあり、辛い思いをした日が多くありました。だから、3学期は規則正しい生活を心がけ、体調に気をつけて過ごしていけるようにしたいです。

3つ目は学校行事と委員会です。私は来年度の修学旅行の実行委員になったので、中学校生活の思い出の一つにできるように頑張りたいです。また、今年度の委員会で活動するのもあと少しなので、委員会での目標のあいさつもよりよくできるように頑張りたいです。

この3つの事を心がけ、充実した学校生活を送れるようにしたいです。また、中学校生活も残り約1年になったので、やり残すことがないように授業や学校行事に意欲的に取り組み、新しいことや今苦手なことにも積極的に挑戦していけるように頑張りたいです。

3学期頑張りたいことは、2つあります。

1つ目は学習についてです。2学期では毎日2時間以上の学習をし、実力テストの点数も上がりましたが、私の志望校に合格するためにはまだ努力が必要です。実力テストの結果を見る度にとっても悔しい思いをしました。

そこで、冬休み中は、過去問を解いて、直してを繰り返して、理解するまで取り組みました。3学期はこれまで以上に学習をし、「ゲームする暇があるなら勉強しろ」と自分に言い聞かせて、受検本番まで頑張っていきたいと思います。

2つ目は、委員会活動についてです。2学期では、図書室に来てもらい、みんなが楽しめるような企画を考え、図書室が賑やかになって良かったです。また、放送では、大変なことがありましたが、それを反省し、1学期より適切な放送ができました。みんなの成長を感じることができて、とてもうれしかったです。

3学期もみんなと協力して進め、良い形で委員会を引き継いでいきたいと思います。中学校生活最後の学期になります。今まで行事の時や、授業の時にたくさんの人に支えてもらいました。その感謝をしっかりと伝えていける学期にしたいです。後悔の残らないように、積極的に行動に移していきたいです。やるべきことをやり、堂々と卒業できるように頑張ります。



## 1 / 19 生徒会専門委員長委嘱式

令和6年度生徒会専門委員長4人が、新生徒会長から委嘱されました。専門委員長に立候補した候補者には、新生徒会4役と旧専門委員長、各顧問の教職員で面接を行って、選考しました。2年生11人が生徒会活動に意欲をもち、来年度の活動を盛り上げようとしています。生徒会4役、専門委員長・副委員長、学級委員を担い、全校生徒をリードすることになります。きっと主体性を発揮して、新たな伝統を築いてくれることでしょう。



生活委員長	体育委員長
広報委員長	環境委員長（全員、2年生）

新生徒会では、1月1日に起きた能登半島地震を受けて、「被災された方々のために行動すべきではないか」「岩船中学校の生徒にできることはないか」を話し合い、募金活動を行って義援金を被災地の方々に届けたいと考えました。

そこで、生徒玄関前で全校生徒に向けた募金活動を行いました。また、地域の皆様からの御支援を募るために、岩船郵便局に募金箱を設置させていただき、24日には、岩船郵便局前で募金活動を行いました。集まった義援金は、村上市社会福祉協会を通じて、日本赤十字社新潟県支部に送金され、被災された方々の支援に使われます。御協力ありがとうございました。



## 養護助教諭（岩船小学校より） 着任のごあいさつ

村上市立岩船小学校から参りました。  
 岩船小学校を卒業した生徒の皆さんと縁あって再会できたことを嬉しく思います。中学生になった皆さんの活躍を楽しみにしてきました。  
 生徒の皆さんが心も身体も健康に過ごせるよう精一杯サポートさせていただきます。よろしくお願いいたします。



## 1/22（月）～26（金） 「全国学校給食週間」

学校給食の意義や役割について、生徒や教職員、保護者、地域の方々の理解を深め、関心を高めるために、全国で様々な行事が行われています。村上市では、「オリンピックイヤー～一流アスリートのふるさと味めぐり」と題して、トップアスリートのふるさと（岩手県、北海道、兵庫県、新発田市、村上市）を巡りながら、各地域の地場産物や郷料理を紹介する献立を市内統一で実施しました。そのうちのいくつかを紹介します。



1/22（月）は、岩手県。  
 鮭の南部焼き、三陸めかぶと切干大根の和え物、奥州はっと。

最終日1/26（金）は村上市。  
 村上牛とやわ肌ねぎのしぐれ煮、鮭ポン和え、にたてもち汁。



1/23（火）は、北海道。  
 ぶた井、白菜の即席漬け、石狩汁。

### 【校長の検食メモから】1/24（水）新発田市

アスパラみどりカレーは、緑色に興味をひかれますが、味もボリュームも満足でした。オートムポエムのサラダ、ルレクチェフルーツ和えはともに彩りがきれいです。村上市と同じ下越地区にある新発田市の食材を目と味覚で楽しむことができる献立ですね。

## 2月の主な予定



- |  |                          |
|--|--------------------------|
| 2/1(木) 全校朝会                              | 19(月) テスト前部活動停止期間(～26日)  |
| 5(月) メディアコントロール強調週間(～9日)<br>預り金引落日、部活動なし | 1,2年放課後学習会(～20日)         |
| 7(水) 生徒総会、引継ぎ会(6限)、部活動なし                 | 22(木) 1,2年生保護者会          |
| 15(木) スクールカウンセラー勤務日(AM)                  | 26(月) 第4回定期テスト1,2年(～26日) |
| 16(金) 生徒会専門委員会(1,2年生)                    | 29(木) 全校卒業式練習(6限)        |